

患者・医療者パートナーシップ推進方針

川西市立総合医療センターでは、安全で質の高い医療を提供できるように日々努めていますが、高い医療の質を確保するためには、患者様の医療への主体的な参加が欠かせません。皆様と私たち職員が豊かな人間性で、お互いをパートナーとして信頼し合い、共通の目標を持って医療の様々な場面に参加して頂くことで、患者様・御家族様との信頼関係・協力関係を築けるよう、下記についての御協力をお願いします。

- ・「説明と同意」に基づく医療を行っています。説明はできるだけ複数の方でお聞きになって下さい。説明が理解できない場合や、納得できない場合は遠慮なくお尋ね下さい。
- ・必要な治療や検査などに意欲的に取り組めるようサポートさせていただきます。
- ・他の医師の意見や他院の意見を聞くことについて遠慮なく申し出て下さい。
- ・注射・点滴・検査などを受けられる場合には、職員と共にご自分の名前を御確認下さい。
- ・アレルギーや内服中の薬のこと、これまでの病気のことなど、ご自身の健康に関する情報は出来るだけ正確にお伝え下さい。お薬手帳、薬の説明書、ペースメーカー手帳等は、受診や入院の際にお見せ下さい。
- ・転倒・転落の事故防止のため、歩行や立ち上がりに不安のある方は、ご遠慮なくお申し出下さい。
- ・院内感染防止のため、病室に入られる場合は、入り口に備え付けの消毒薬で手の消毒をお願いいたします。
- ・医療の安全を確保するための規則や、他の患者様との共同生活を維持するための約束事をお守り下さい。